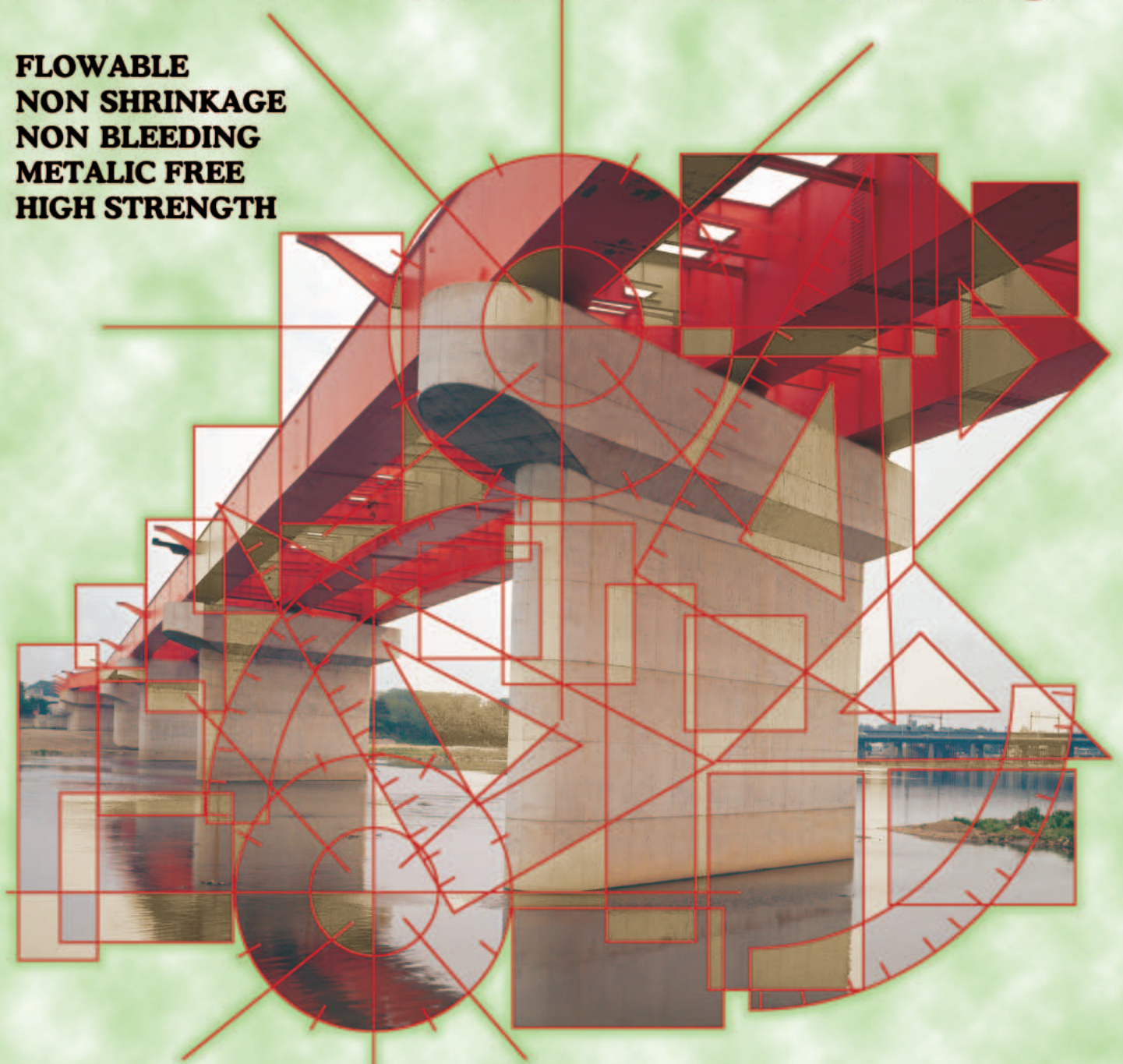


# デンカ

## プラスチック TYPE-1S 小間隙用無収縮グラウト材

## ハイプラスチック TYPE-1S 小間隙用超速硬性グラウト材

**FLOWABLE  
NON SHRINKAGE  
NON BLEEDING  
METALIC FREE  
HIGH STRENGTH**



# DENKA

電気化学工業株式会社

小間隙用無収縮グラウト材

# デンカプレタスコン TYPE-1S

小間隙用超速硬性グラウト材

# デンカハイプレタスコン TYPE-1S

## 1 特長

### 1 狭い間隙への充填が可能です。

一般のグラウト材に比べて砂の粒径が細かいため狭い間隙への充填が可能です。  
(砂の粒径; 一般品5.0mm以下、本製品1.2mm以下)

### 2 流動性が優れています。

小さなW/Cで高い流動性が得られ、空隙の少ないグラウトを可能にします。

### 3 早強性に優れ、長期強度の増進が望めます。

デンカプレタスコンTYPE-1Sは優れた早強性を有します。また、デンカハイプレタスコンTYPE-1Sは速硬タイプなので低温下の施工や、緊急施工にご使用頂くと効果的です。

### 4 ブリーディングや沈下・収縮がありません。

空隙の発生を招くブリーディング現象がありません。また無収縮成分が沈下、収縮を防ぎますのでグラウトの重要な条件である「かなめ」としての役割を存分に発揮します。

## 2 一般的性質

製品名	荷姿	セメント砂比(C/S)	骨材粒径(mm)
プレタスコンTYPE-1S	25kg紙袋	1/1	1.2mm以下
ハイプレタスコンTYPE-1S			

## 3 標準配合と1袋当りの配合例

### ● 標準配合

製品	種類	目標軟度 J <sub>14</sub> 漏斗値(秒)	W/(C+T) (%)	単位重量(kg/m <sup>3</sup> )		1m <sup>3</sup> に必要な 袋数
				水	材料	
プレタスコン TYPE-1S	一般 タイプ	6±2	38.0	347	1,825	73
ハイプレタスコン TYPE-1S	超速硬 タイプ	8±2	34.0	319	1,875	75

注) 配合W:水 C:セメント T:タスコン 1袋25kg中に含まれる結合材(C+T)は12.5kg

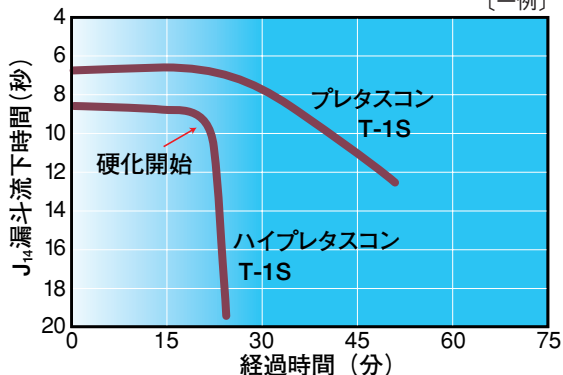
### ● 1袋(25kg)当りの配合例

製品	種類	目標軟度 J <sub>14</sub> 漏斗値(秒)	単位重量(kg)		練り上り量 (ℓ)
			水	材料	
プレタスコン TYPE-1S	一般 タイプ	6±2	標準 4.3~5.2(4.75)	25	約13.7
ハイプレタスコン TYPE-1S	超速硬 タイプ	8±2	標準 4.0~4.6(4.25)	25	約13.3

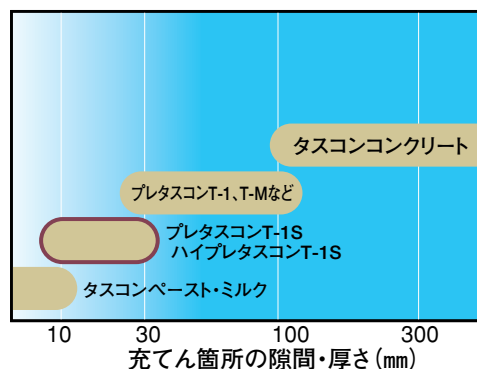
## 4 モルタルの物性例

### ① 保水性(練置き性)

〔一例〕



### ② 充てん性の目安(間隙)



### ③ 圧縮強度

〔一例〕

製品	養生温度 (°C)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )					
		3時間	6時間	1日	3日	7日	28日
プレタスコンTYPE-1S	5	—	—	4.3	14.1	38.7	53.8
	20	—	—	16.2	44.1	52.1	62.5
	30	—	—	32.5	48.3	56.9	65.6
ハイプレタスコンTYPE-1S	5	9.4	11.0	19.2	32.3	41.1	50.3
	20	16.2	18.4	32.5	43.0	51.8	63.4
	30	19.2	21.2	35.3	44.4	53.0	66.7

### ④ 一般物性試験例

〔一例〕

製品	W/(C+T) (%)	J <sub>14</sub> 漏斗値 (秒)	ブリーディング率 (%)	膨張収縮率	凝結時間 (時一分)	
					始発	終結
プレタスコンTYPE-1S	38.0	6.0	0.0	+0.35	5-06	7-11
ハイプレタスコンTYPE-1S	34.0	8.0	0.0	+0.13	0-25(硬化時間)	

注) 試験温度20°C

## 5 使用上の注意点

#### ● 練混ぜ

- 練混ぜ水は、油、塩類、有機物などを含まない清浄な水を使用ください。
- 使用水量は、材料温度、気温、ミキサの形式、練り量などにより変化しますので、あらかじめ試験練りを行って適正水量を確認してください。
- 手練りはさげ、高速モルタル専用ミキサか900rpm以上のハンドミキサを使用ください。  
ハンドミキサは、アルミ製回転翼を使用しないでください。
- 練混ぜ水が適正な量でない場合、硬化体に異常が生じ、無収縮グラウト材の性能が損なわれますので、指定の水量以外では使用しないでください。

#### ● コンクリート表面の清掃

- 注入前にコンクリート表面の油類、レイタンス層、泥土を除去するとともにコンクリートに十分清水を吸水させてください。

#### ● 注入充てん

- グラウト部分の状況により、自然流し込み、またはポンプ圧力注入により片側から注入充てんを始め、反対側に順次達するように施工し、エアを残さないようにしてください。

#### ● 養生

- グラウト施工終了後、冬場気温が低い場合(5°C以下の時)は保温し、これ以外の時は表面に出ている部分を養生マットなどでカバーし、絶えず湿っている状態で保持してください。  
養生が不足しますと、グラウト表面にヘヤークラックが生ずることもあります。
- モルタルの露出部は、急激な乾燥や長期間の乾燥によってひび割れが発生する場合があります。

#### ● 保管上の注意

- 普通セメントより吸湿性が強いので、いったん開封したものはその日のうちに使用ください。  
できるだけ乾燥した室内に貯蔵保管してください。

# DENKA

DENKI KAGAKU KOGYO KABUSHIKI KAISHA



## 本社

東京都中央区日本橋室町2-1-1 (日本橋三井タワー) 〒103-8338  
電話03-5290-5363

## 大阪支店

大阪市北区梅田1-12-39 (新阪急ビル) 〒530-0001  
電話06-6342-7616

## 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-6-23 (第三堀内ビル) 〒450-0002  
電話052-571-4535

## 福岡支店

福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル) 〒812-0039  
電話092-263-0841

## 新潟支店

新潟市中央区東大通1-3-10 (三井生命ビル) 〒950-0087  
電話025-243-4121

## 北陸支店

富山市桜橋通2-25 (富山第一生命ビル) 〒930-0004  
電話076-433-1441

## 札幌支店

札幌市中央区南2条西2-18-1 (札幌南二条ビル) 〒060-0062  
電話011-281-2301

## 東北支店

仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル) 〒980-0014  
電話022-223-9191

## 長野営業所

長野市緑町1605-14 (長野ダイヤモンドビル) 〒380-0813  
電話0262-26-4281

## 群馬営業所

高崎市小八木町306-4 〒370-0071  
電話027-364-1751

## 広島営業所

広島市中区三川町2-10 (愛媛ビル広島) 〒730-0029  
電話082-249-7369

## 四国営業所

香川県高松市天神前10-12 (香川天神前ビル) 〒760-0018  
電話087-833-6511

## 特混町田研究センター

東京都町田市旭町3-5-1 〒194-8560  
電話042-721-3661

## 無機材料研究部

新潟県糸魚川市大字青海2209 〒949-0393  
電話025-562-6312



## 警告



- 水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。
- 目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。●皮膚に付けないこと。
- 鼻や口に入れないこと。●保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用のこと。●子供に触れさせないこと。

## 電気化学工業株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町2-1-1 セメント・特混事業部 特殊混和材部 電話03-5290-5363